

校友会報

Vol.25

KUSW Alumni Association

2014.12



Contents

- 2 平成26年度ホームカミングデー開催報告
- 4 校友インタビュー
- 6 職場からのメッセージ
- 7 研究室から
- 8 キャンパスニュース
- 10 校友会ニュース
- 11 校友会会則
- 12 インフォメーション

社会福祉学部第7・8期生 合同同窓会 開催決定!

日程 平成27年6月20日(土) 13:00~15:30

◆平成27年度校友会第1回総会同日開催

第1回地域連携フォーラムのご案内

日程 平成27年5月23日(土) 13:00~17:00

会場 関西福祉大学

第18回 汐風祭

ホームカミングデー 開催報告



平成26年度ホームカミングデーを、10月25日(土)・26(日)に開催し、131名の卒業生が大学を訪れてくれました。今年度は、星たまご(移動プラネタリウム)のイベントも同時開催し、卒業生に加え地域の方にも楽しんでいただきました。校友会出店のボールすくい&お菓子のつかみどりの模擬店にも、たくさん子ども達が参加してくれ、賑わいました。

これからも、卒業生、そして、地域の方々にも楽しんでいただける汐風祭(ホームカミングデー)で在り続けたいと思います。今年来てくれた卒業生の方は、来年度も、今年来てなかった卒業生の方は、ぜひ来年遊びに来てください。キャンパスグッズ・模擬店チケット・喫茶ライムのドリンク券を用意して、お待ちしております。また、校友会ホームカミングデーについてのご要望等がありましたら、ご意見をいただければ幸いです。

校友会イベント星たまご(移動プラネタリウム)& 模擬店(ボールすくい・お菓子のつかみどり)



校友会館にプラネタリウムがやって来ました!
かめのドームに入って、満天の星空を鑑賞していただきました。
両日で350名の方が参加してくれました。



ご来場いただきました皆様
ありがとうございました!!



個別校友会開催報告

平成26年10月25日(土)ホームcomingデーの開催にあわせ、個別校友会制度を利用し、社会福祉学部14期生と看護学部5期生の大学祭実行委員会のメンバー13名が集まりました。当日は、大学祭とホームcomingデーを楽しんだ後、夕方からは食事をしながら、当時の思い出や現在の仕事の事などの情報交換を行い、楽しい時間を過ごしました。



集え!
我らが青春隊



profile

新開 文香さん

2011年度卒業 社会福祉学部12期生

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 兵庫県立清水が丘学園(心理治療補助員)
地方独立行政法人 加古川市民病院機構 加古川西市民病院(心理士)
医療法人社団 いるか心療所(心理士)

Q1

現在のお仕事について

A 現在、カウンセラーとして児童福祉施設、病院、心療所の3つの職場で勤めています。勤務先によって業務内容に若干の違いはありますが、子どもから高齢者までを対象に心理検査やカウンセリングをおこなっています。不登校や発達障害でお悩みの方、認知症を心配されている方など、日々たくさんの方とお話しさせていただいています。

Q2

社会人となつていかがですか？
学生のときと意識がどう変わりましたか？

A 学生時代もカウンセリングを持たせていただいたり、心理検査を定期的にとらせていただいたりしましたが、実際の業務は想像していたよりも多く、最初の半年は業務に追われている毎日でした。学生の時の大きな違いは、やはり大きな責任を負うことだと思います。検査一つ実施するにしても、クライアントや患者の方にはコストが発生していることを念頭におき、より良いサービスが提供できるように今まで以上に考えるようになりました。

Q3

今後の抱負について聞かせてください。

A 4月に比べると随分と仕事をこなせるようになりましたが、それでも至らない点がまだまだあると思います。特にこの2、3年は自身にとって力をつけるための「修行」であると考えているため、継続的にケースや検査のスーパー

ヴェジョンを受けながら、学会や研究会へ積極的に参加して専門性を高めていければと思います。

Q4

資格取得等、現在の目標(将来の夢)について聞かせてください。

A 児童福祉施設や病院での勤務を経て感じたことは、どの現場であつても自身が想像していた以上のやりがいがあり、仕事の面白さが見えてくることを実感しています。そのため、今後はスクールカウンセラーや産業カウンセラーなど未経験の領域にも挑戦してみたいと考えています。また将来的には、本校で取得した社会福祉士やSSW(スクールソーシャルワーカー)で学んだ知識を活かし何か仕事に繋げていけたらとも考えています。

Q5

休日どのように過ごしていますか？
趣味やストレス解消法など

A 休日はほとんどケースや検査のスーパーヴェジョン、学会や研究会など時間を割いているため、休日があつてないようなところではあります。その代わりに平日の仕事終わりに友人と食事やショッピングに行き、ストレスを溜めこまないようにしています。また、旅行が趣味であるため、実際に計画を立てたり、海外の写真集を眺めながら「もし〇〇へ行けたら」と想像を膨らませて架空の計画をたてたりしてエネルギーを充電しています。

Q6

就職活動や学生生活について、
先輩へのアドバイスをお願いします。
学生のときにもっとしておけばよかつたことなど



A あつという間でした。学業の他にもサークル活動やゼミでの活動、学習ボランティアやアルバイトと、本当に慌ただしい学生だったと思います。そんな毎日を通して私ですが、大学時代に学んだことや何気ない会話は、今でも鮮明に覚えています。しんどいことや投げ出したくなることは何度もありましたが、「自分にとって良い経験だった」と思えるような実りある大学生活にしてください。

Q7

在学生へのメッセージ

A 私の場合、大学4回生の時点では、大学院への進学という進路選択であったため、就職活動はしていませんでした。しかし、共通して言えることは「とにかく自分の足で様々なところへ赴き学ぶ」ということだと感じています。ボランティアや学校説明会等に限らず、アルバイトや遊びも含めて、自分の足で赴くことで、そこで出会った人々から多くのことを学べる機会になると実感しています。



profile

岡村 拓恵さん

2012年度卒業 看護学部4期生
赤穂市民病院
6階北病棟 整形外科 看護師

Q1

現在のお仕事について

A

赤穂市民病院の整形外科で働いています。看護師2年目になりました。整形外科は院内でも「こっこつ」というネーミングがついており、主に骨折した患者さんの術前・術後の看護、日常生活援助、医師の診療の補助などを行っています。赤穂市民病院は3交代で、日勤、準夜勤、深夜勤と交代しながら勤務を行っています。

Q2

社会人となつていかがですか？
学生のときと意識がどう変わりましたか？

A

社会人として勤務してからは、責任感が増したと思います。患者さんの命をあずかっているという気持ちで、日々、間違いないよう業務を行っています。学生の時のように、一人の患者さんに時間をかけ、看護することはできませんが、今でも、学生のころの気持ちは忘れてはいけないと思っています。

Q3

今後の抱負について
聞かせてください。

A

日勤のリーダーとしての役割が始まっただばかりなので、他科や検査のことも勉強し、自分で考え動けるようになりたいです。また、受け持ち看護師としての意識を持ち、患者さんの退院支援まで、しっかりと関わっていきたいと思っています。来年から3年目になるので、看護技術を高め、後輩指導にも携われるようになりたいと思っています。

Q4

資格取得等、現在の目標(将来の夢)について聞かせてください。

A

目標は、大学時代、実習でお世話になった臨床指導の方のように、後輩を指導できる看護師になりたいです。そのために、まずプリセプターとして、新人教育に関わりたいと思っています。プリセプター制度というのは、新人看護師一人に対して、個別に先輩看護師が一人ついてくれ、一年間支えてくれるというものです。業務だけでなく、なんでも聞けるお姉さんのような存在です。私が新人の時、緊張や失敗ばかりの一年を乗り越えられたのも、プリセプターやチームメンバーのお



Q5

休日はどう過ごしていますか？
趣味やストレス解消法など

A

睡眠をしっかりとり、たまっている家事をします。連休は実家に帰ることも多いです。また、同期と遊ぶことで、「また頑張ろう！」と思えます。あとは、本を読むことが好きなので、時間があるときは読書をし、リフレッシュしています。

Q6

就職活動や学生生活について、
先輩へのアドバイスをお願いします。
学生のときにもっとしておけば
よかったことなど

A

国家試験の勉強は早めに開始しておけばよかったと後悔しました。私はかなり遅くから始めたので、国家試験のための勉強になってしまいましたが、国家試験の内容は働き出してから役に立つので、しっかりと自分の知識として、身につけておいてください。実習や課題で辛いときもあると思いますが、大学生活を楽しみながら頑張ってください。

Q7

在学生へのメッセージ

A

母校の皆さんのことを応援しています！まだまだ、未熟者ですが、実習の時は頼ってくださいね。ぜひ、赤穂市民病院に！

かげでした。私も同じように新人看護師を支えられる存在になりたいと思っています。

仕事場からの メッセージ

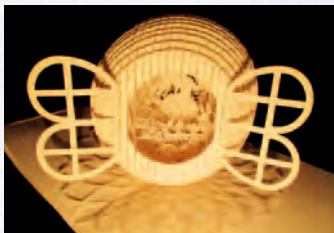
卒業された方に、現在の仕事場での様子をうかがいました。



profile

藤本 隆之さん

2012年度卒業
社会福祉学部13期生
ポップアップカードアーティスト
デザイナー



社会福祉学科こども福祉専攻を卒業後に
保育所での勤務を経て、現在はポップアップ
カードを作って仕事をしています。
私は絵を描くこと・モノを作ることが好
きで、飛び出す絵本に興味を持ったことから
このポップアップカードを作り始めました。
私が最初にポップアップカードを作ったのは
大学時代のクリスマスカードでした。カード
を贈って相手が喜び、仕掛けに驚いている姿
がとても嬉しかったのです。
その時から少しずつポップアップカードを
作るようになり、ポップアップの仕掛けを学
んでいきました。今ではオリジナルの仕掛け
をいくつか習得しました。
私の作品の特徴は「切り絵のような繊細
なデザイン」「容易にオーダーメイドが可能」
「高度な球体のポップアップ」です。
まず、切り絵のような繊細なデザインは
美しくお客様からインテリアにぴったりと好
評です。

次に、私の作品は簡単にオーダーメイドが
可能です。お客様からテーマやイメージを伝
えていただければ約10〜30日でお作りできま
す。これまで様々なご依頼をいただき、たく
さんのお客様に満足していただくことができ
ました。
最後に、球体のポップアップは私の最大の
オリジナルポップアップです。これまで困難
であった大きな球体をより繊細に、そして中
にさまざまなオブジェクトを入れて世界を作
ることが可能な仕掛けです。こちらは一般
のお客様だけでなく、ギャラリーなどの美術関
係の方々から高く評価していただきました。
2015年からの活動は初の個展を2件
予定しています。私にとって大きな目標でし
たので実現できてとても嬉しいです。素敵な
個展になるようにしたいです。
また、企業からポップアップの設計のオ
ファーをいただいております。自分が設計し
た作品が各地の店頭に並んだりできるように
頑張ります。
そのほかには海外に作品公開、販売を
2015年の間に考えています。少しでも
自分の活動の幅が広がるようにしたいです。

～お客様からのメッセージ～

- ・丸いポップアップは初めて見たのでとても新鮮でした。
覗き込んでみる中身もわくわくします。
- ・玉手箱のような喜びのあるカードをありがとうございました。
- ・可愛い作品に大満足です！
今回は本当にありがとうございます^^
- ・大変に細かく完成された作品で感激しました。
プレゼントに最適です。
- ・とても繊細な切り絵で、いったいどこから切り始めたのでしょ
うか。息をつめ、集中して取り組まれるお姿を拝見してみたい
です。大切にします。ありがとうございました。

アーティスト名「月本 生之(つきもと せいじ)」

ポップアップカードアーティスト、デザイナーとして活動中

経歴

2009年	ポップアップカード制作開始(大学時代)
2013年	8月 ポップアップカードのネット販売
	11月 『楽天XDクリエイターズ秋冬ハンドメイドコンテスト』最優秀賞受賞
	12月 東京美術館ミュージアムショップにて店舗販売開始
2014年	1月 神奈川県ドコモショップにて作品展示開始
	6月 ワークショップ活動開始
	7月 名古屋ハンドメイドフェス出品
	8月 tetoteハンドメイドバザール@阪急うめだ本店vol.7にて販売
	11月 tetoteハンドメイドバザール@阪急うめだ本店 グランドオープン、クリスマスにて販売

予定

2014年	12月 インテックス大阪「クラフトパーティー2014」にて出店予定
2015年	2月 ギャラリー「からころ」にて個展開催予定
	9月 ギャラリー「PANONICA」にて個展開催予定



『哲学カフェ@赤穂』 の取り組み



哲学は大学の文学部の中で研究されているものであり、多くの市民には無縁の営みである。これが日本の社会における哲学の現状でしょう。そのため、市民の方に「哲学カフェを一緒にしませんか」と誘っても、「そんな難しそうなお話は…」と敬遠されがちです。

そのような中、哲学者が大学の外に出て、市民とともに哲学をするという、哲学の原点（ソクラテスの営み）に帰り、臨床哲学という営み

思いやりに満ちた福祉社会を目指す赤穂市との連携事業「ユニバーサル社会づくり推進事業」の一環として『哲学カフェ@赤穂』が花岳寺通商店街にオープンしました。

哲学カフェとは哲学の知識は一切必要なく誰でも気軽に参加でき、問い（テーマ）についてみんなでゆっくり話し合いをする活動です。

『哲学カフェ@赤穂』では本学、社会福祉学部1年次の学生と市民の方が毎月1回第3土曜日に実施していきます。

を開始したのが大阪大学大学院の臨床哲学研究室です。「哲学カフェ@赤穂」という場所における活動は、この流れ（臨床哲学という営み）の中にあります。

『哲学カフェ@赤穂』での活動は2014年6月から始めていますが、そこで行っているのは哲学カフェとミニ・いのちのメッセージ展です。哲学カフェは、あるテーマ（問い）について、飲み物やお菓子を食べながら、リラックスした雰囲気の中で、共に考える営みです。答えを出すことより、①他者の話を聞き、②自分の経験を踏まえて発言し、③共に考えることを重視します。これまで「人生のピークはいつか」「なぜ勉強するのか」「大人と子どもの違いは何か」「普通とは何か」「親の介護は誰がどこですべきか」といったテーマについて話し合ってきました。

一方、ミニ・いのちのメッセージ展は、飲酒運転やいじめなど理不尽な理由でいのちを奪われた人たちの等身大のパネルに故人の写真、本人や遺族の言葉、そして本人が履いていた靴を置き（これをメッセンジャーといいます）展示して



中村 剛 准教授

社会福祉学部・社会福祉学研究科

◆主な学部担当科目
生と死の教育・社会福祉学原論・福祉哲学

◆主な大学院担当科目
社会福祉学研究特講・演習
福祉哲学研究特講



います。目的は、亡くなられた方と見に来た人が、心の中で対話し、亡くなられた方の視点から社会を捉えられるようにすること、亡くなられた方の気持ちやメッセージを聴くことです。

哲学カフェは生者と死者の対話、ミニ・いのちのメッセージ展は生者と死者の対話であり、どちらの活動も対話の実践です。物事を決定する会議での議論や日常のお喋りとは異なり、①他者の話を聞き、②自分の経験を踏まえて発言し、③共に考える「対話」こそが、民主的な、そして共に生きる社会を創造していく最も根源にある営みではないでしょうか。『哲学カフェ@赤穂』で、対話の可能性を模索していきたいと思っています。

キャンパスニュース

第33回全日本女子学生剣道優勝大会、初のベスト16入り!

平成26年9月28日(日)大阪市中央体育館にて、関西学生剣道優勝大会が開催されました。その結果、本学剣道部は、女子が敗者復活戦で関西大学を破り、2年連続6回目の全国大会出場を決めました。連続出場は創部以来初めてとなります。

そして、11月9日(日)、愛知県春日井市総合体育館にて、第33回全日本女子学生剣道優勝大会が開催されました。その結果、1回戦金沢星稜大学、2回戦東北学院大学を破り、ベスト16

入りしました。3回戦は関東大会第1位の法政大学と対戦し、惜しくも敗れました(法政大学は今大会優勝)。また、この度の全国大会出場に際しまして、加藤学長に壮行会まで開いていただき、校友会、教育後援会並びに教職員親睦会より多額のご厚志を頂戴しました。皆様の支えを感じながら、選手たちはさらに勇気をもって戦うことができました。今後ともご指導のほど、どうかよろしくお願いたします。(剣道部 部長 服部 伸一)



KUSW～絆～ 東北ボランティア活動報告

私たちKUSW～絆～は、平成23年から活動をしているボランティア団体です。活動内容は宮城県南三陸町で被災された方々が製作されている「南三陸ミサンガ」の委託販売と、年に一回、東日本大震災の被災地へ行き、そこで被災された方々との交流、漁業支援などの活動を行っております。今年は、平成26年9月15日～19日の計5日間を宮城県南三陸町、気仙沼市にて活動しました。南三陸町では被災された方に被災当時の体験談を聞いたり、現地で漁師をされている方の漁業支援

を行ったりしました。また南三陸町で活動されている「南三陸ミサンガプロジェクト」の方々との交流をしました。気仙沼市では現地を拠点に活動しているNPO法人「底上げ」のメンバーの方による気仙沼市の現地案内、また交流、合同ワークショップを行いました。5日間という短い期間で、東北へ行くことが初めてという学生も多くいましたが、今回のボランティアを通して得るものがあつたと思います。

これからも東北に対する支援を継続していこうと思います。



南三陸町「平成の森 仮設住宅」において、住民とのふれ合い



防災庁舎を見上げるメンバー



NPO法人「底上げ」との記念写真

加藤 明 学長 就任のお知らせ

平成26年10月1日付で、関西福祉大学の学長に加藤 明教授が就任しました。加藤学長は副学長として大学運営の中心的な役割を担うとともに、今年度開設した発達教育学部の学部長として、地域の高等教育の向上に努めてまいりました。

同氏は小学校教諭として16年の経験を持ち、その後、兵庫教育大学大学院などで教鞭を執る傍ら、文部科学省中央教育審議会委員として、国レベルの教育行政に携わりながら、小学校で使用する教科書の編集に関わるなど、児童教育の最先端をリードしてまいりました。

関西福祉大学は、加藤学長のもと、個々の学生が抱く将来への想いと志の実現を支援するとともに、地域社会と一体となって、福祉・教育(児童教育)・看護の研究、教育活動をより充実させ、その成果を統合しながら、『地域に信頼され、愛され、そして、輝き続ける大学』となることをめざして、さらなる努力を重ねたいと考えています。



平成26年度第1回・第2回看護学生研究会開催報告

平成26年9月6日(土)に、関西福祉大学A100教室において、看護学部卒業生5名をお招きし、看護学生研究会を開催いたしました。看護師や保健師として活躍している卒業生から、「卒業生から在学生へのメッセージ」というテーマで講演をしていただきました。

また、11月29日(土)には、第2回看護学生研究会として、忍足亜希子氏・三浦剛氏を講師としてお招きし、「聴者の役者とろう者の役者の生活/親になって思うこと」と題して講演を行っていただきました。



第1回



第2回

平成27年4月より『助産師課程』開設予定!

関西福祉大学では、平成26年5月、看護学部看護学科において助産師国家試験の受験資格が得られるよう文部科学省へ助産師学校指定申請書を提出しました。今後の看護学部看護学科では、高度な専門知識と実践能力を備えた助産師養成をスタートさせることを予定しています。

新たに取得可能となる資格 助産師国家試験受験資格(女性のみ)

取得可能時期 平成27年4月入学生から

養成定員 学部定員80名内の6名

選抜方法 2年次に学内選抜により履修者を決定

※上記の内容は指定申請中のため、変更となる場合があります。

平成27年度 関西福祉大学大学院入試概要

入試区分	実施研究科	試験科目等	試験会場	出願期間	試験日	合格発表日
Ⅱ期	社会福祉学研究科 看護学研究科	<社会福祉学研究科> 一般入試：英語、専門科目、面接 社会人入試：小論文、面接 <看護学研究科> 一般選抜入試：英語、専門科目(看護一般)、面接 社会人特別選抜入試：小論文、面接	本学	1/19(月)～ 2/6(金)消印有効	2/14(土)	2/20(金)

試験科目・入学手続期間等の詳細は、関西福祉大学入試センター(TEL:0791-46-2500)までお問い合わせください。



校友会ニュース

関西福祉大学 地域連携フォーラムの開催について

関西福祉大学では、「福祉」、「看護」、「教育」という視点から地域における課題に共に取り組み、「地域住民の幸せづくり」を目的とした「地域連携フォーラム」を開催することにいたしました。

この地域連携フォーラムでは、当事者である多くの地域の方々ができる限り参加していただき、みなさんの意見を盛り込みながら、みなさんと一緒に創り上げていけることを願っています。当日は、studio-L代表山崎亮氏による基調講演及び学部ごとにテーマを設定し、分科会を行います。卒業生の多数の参加もお待ちしております。

※プログラムの詳細については、決まり次第HPでお知らせいたします。

日時 平成27年5月23日(土)
13時00分～17時00分

会場 関西福祉大学

山崎 亮氏

profile

studio-L代表。東北芸術工科大学教授(コミュニティデザイン学科長)。京都造形芸術大学教授(空間演出デザイン学科長)。著書に『コミュニティデザイン(学芸出版社・不動産協会賞受賞)』『コミュニティデザインの時代(中公新書)』『ソーシャルデザイン・アトラス(鹿島出版会)』『まちの幸福論(NHK出版)』などがある。



平成25年度卒業生対象ホームカミングデー開催報告

平成25年度卒業生対象のホームカミングデーを、平成26年7月26日(日)のオープンキャンパスと同日開催し、社会福祉学部21名、看護学部5名、合計26名の卒業生たちが大学に帰ってきて、友人や恩師とひとときの談話を楽しみました。

オープンキャンパス開催日だったこともあり、学内におられた多くの先生方が顔を出して、卒業生たちとの再会を懐かしんだ

り、近況を聞いてアドバイスをしてくださったり、励ます姿も見られました。

卒業して約3カ月、どの卒業生も社会人らしく、しっかりした表情に変わって頼もしく感じられました。それぞれ、失敗があったり、悩みや不安があったりして大変だと思いますが、たまには母校に戻ってきてリフレッシュしつつ、日々がんばって欲しいと思います。



関西福祉大学校友会 忠臣蔵ウィーク協賛報告

今年度は、12月6日から12月14日の義士祭まで開催される忠臣蔵ウィークを盛り上げるため、忠臣蔵ウィーク「天守閣スポンサー」として校友会も協賛いたしました。義士祭の当日には、校友会主催による「早かごレース」も開催されます。毎年開催の赤穂の一大イベントである義士祭に、ぜひ足をお運びいただき、懐かしい赤穂を満喫してください!



<http://all-ako.com/2014/>

第一章 総則

(名称) 第一条 本会は、関西福祉大学校友会と称する。

(本部) 第二条 本会を、赤穂市新田三八〇一三関西福祉大学校友会館内におく。

(目的) 第三条 本会は会員相互の親睦、扶助を図り、教養の向上に努めるとともに、母校の発展を援助し、社会に寄与することを目的とする。

(事業) 第四条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (一) 会報の発行
(二) 会員の懇親及び交流
(三) 講演会、研究会等の開催
(四) 母校の発展に寄与する事業
(五) 種々の社会奉仕的事業
(六) その他必要な事業

第二章 会員

(会員) 第五条 本会の会員の種類及び資格は次のとおりとする。

- (一) 正会員 ①本学の各学部を卒業した者
②本学の大学院を修了した者で、本会に入会を希望し、会費を全額納入した者
(二) 準会員 ①本学の各学部在学学生
②本学大学院の在学学生で本会に入会を希望する者
(三) 特別会員 本学の現職専任教職員
ただし、旧専任教職員は会費十二万円を全額納入者に限る。
(四) 賛助会員 ①本会の目的に賛同する者で、理事会が承認した者
②特別会員を除く旧専任教職員

ただし、②特別会員を除く旧専任教職員は、在職中に一万円以上の会費を納入したものと、二 研究生、科目等履修生などが希望するときは、理事会の承認を得て正会員または賛助会員になることができる。

(資格喪失) 第六条 本会の名譽をけがした者または本会の目的に反する行為を行った者は、理事会の決定により除名されることがある。

第三章 役員

(役員) 第七条 本会に次の役員を置く。

- 一 本部役員
(一) 名誉会長 一名
(二) 副会長 一名
(三) 副会長 二名
(四) 理事 十五名以内
(五) 幹事 各卒業年次毎に六名以内及び教職員六名
(六) 顧問 若干名
(七) 会計監事 二名
二 支部役員
(一) 支部長 各支部一名
(二) 支部役員

(役員の出選) 第八条 役員の出選は次にによる。

- (一) 名誉会長は学長とする。
(二) 会長は正会員理事の中から選出する。
(三) 副会長は、正会員理事から一名選出し、ほか一名は名誉会長

長の指名した教職員とする。
(四) 理事は正会員幹事の中から選出された者及び名誉会長の指名した教職員とする。
(五) 幹事は各卒業年次毎に正会員中より互選された者及び名誉会長の指名した教職員とする。
(六) 卒業生の役員出選は総会で行う。
(七) 顧問は、理事会の承認を得て会長が委嘱する。
(八) 会計監事は理事会において理事、幹事及び支部長以外の正会員から一名選出し、もう一名は名誉会長の指名した教職員とする。
(九) 支部長は、各支部会員のうちから互選する。

(役員の仕事) 第九条 役員の仕事は次のとおりとする。

- (一) 名誉会長、名誉副会長はこの会の目的を達成するために会長及び理事会に助言を行う。
(二) 会長、副会長はこの会を代表して会務を総括し、総会、理事会、幹事会及び支部長会議を招集する。
(三) 副会長、副会長は会長を輔佐し、会長について支障あるときは、その職務を代行する。
(四) 理事、理事は理事会を組織し、第十三条第六項に定める事項を行う。
(五) 幹事、幹事は幹事会を組織し、第十四条第四項に定める事項を行う。
(六) 顧問、顧問は会長の諮問に応じ、助言を行うことができる。
(七) 会計監事、会計監事は本会の会計及び収支決算を監査する。

(役員任期)

第十条 役員任期は二年とし、再任を妨げない。ただし、会長、副会長については二期を限度とする。

二 前項の役員は任期は、前任者の残任期間とする。
三 役員に欠員が生じたときは、これを補充することができる。
四 役員は、退任しても後任者が就任するまでは、その責任を免れるものではない。

第四章 会議

(総会) 第十一条 本会に次の会議を置く。

- (一) 総会
(二) 理事会
(三) 幹事会
(四) 支部長会議

第十二条 総会は毎年一回年度初めにこれを開く。ただし、会長が必要と認めるときは、幹事会の議決があつたとき及び会員総数の五分の一以上から会議の目的事項を示して請求があつたときは、臨時総会を開く。

- 一 総会の招集は、議案、期日、場所等について会員に通知を発することによる。
二 総会の議長は当日出席の会員中からこれを選ぶ。
三 総会は次の事項について審議し、議決は出席会員の過半数による。可否同数のときは議長がこれを決する。
(一) 会務報告及び事業計画の承認
(二) 会計監査報告の承認
(三) 決算及び予算の承認
(四) 会則改訂の議決
(五) 役員の出選
(六) その他理事会において必要と認められた事項

総会は、原則として理事会及び幹事会において審議し、議決事項を議題とする。ただし、緊急動議については、出席会員の過半数が承認した場合にのみ議題とすることができる。

(理事会) 第十三条 理事会は会長が必要と認めるとき及び理事五名以上から会議の目的事項を示して請求があつたときを開く。

二 理事会は理事総数の二分の一以上の出席者、委任状提出者を含むをもって成立する。
三 理事会の議長は会長が務める。
四 理事会の議決は、出席理事の過半数による。
五 理事会は総会及び幹事会に対して責任を負う。
六 理事会においては次の事項について審議、議決し、これを実行する。
(一) 庶務、会計及び専務に関する事項
(二) 総会及び幹事会の議決事項の審議
(三) 総会及び幹事会の議決事項の実行
(四) 予算案及び決算書の調整
(五) 職員任免及び処遇
(六) 会則及び役員に関する事項
(七) 役員推薦
(八) その他会長の附随した事項

(幹事会) 第十四条 幹事会は理事会の必要と認めるとき及び幹事総数の三分の一以上から会議の目的事項を示して請求があつたときを開く。

- 一 幹事会の議長は出席幹事の互選による。
二 幹事会は幹事総数の二分の一以上の出席者、委任状提出者を含むをもって成立し、議長は出席者の過半数による。可否同数のときは議長がこれを決する。
三 幹事会においては次の事項を行う。
(一) 決算の承認及び予算案の協議
(二) 各種事業の検討及び意見申
(三) 会則及び細則改訂の承認
(四) 総会の議案の審議
(五) その他必要な事項

(記録)

第十五条 総会、理事会、幹事会の議事はこれを記録し、議長及び記録者が署名押印の上、事務局において保存する。

第五章 事務局

(事務局) 第十六条 本会本部に事務局を置く。
一 事務局に、事務局員を置くことができる。
二 事務局員は、事務局長が指名した職員がたる。
三 事務局員は、事務局長が指名した職員がたる。
四 事務局運営に関する規程は、大学事務局と協議の上、会長が別に定める。

第六章 会計

(経費) 第十七条 本会の経費は、会費、寄付金及びその他の収入をもつてこれに充てる。

(会費) 第十八条 正会員の会費は終身会費十二万円とし、在学中、毎年三万円を納入する。ただし編入生、および大学院生は、入会を希望する者については、毎年六万円を納入する。
二 特別会員の会費は総額十二万円とし、在職中毎年度会費五万円を納入する。ただし、会費総額十二万円に達する前退職した者については、第五条により賛助会員として継続することができる。
三 賛助会員(第五条第四項①)の会費は、入会時に一万円を納入する。
四 その他、理事会及び幹事会において臨時に会費の徴収が必要と認められた場合は、その都度必要額を徴収する。
五 すでに納入した会費は、還付しない。

(会計監査) 第十九条 本会の会計年度は、毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日までとする。

三十一日に終わる。
二 本会の収支決算及び財産は、会計監査を経て総会に報告し、承認を得なければならぬ。

第七章 支部等

(支部の設置、支部長) 第二十条 理事会の議決を経て都道府県単位に支部をおくことができる。ただし、会員数の多い都道府県は若干の支部に分けることができる。

- 二 支部は、原則として当該都道府県に居住する会員をもって構成員とする。
三 支部には支部長一名をおく。支部長は、支部会員の互選等により本部役員以外から選出する。任期は二年とする。
四 支部長は支部を更に細分し、班長をおくことができる。

(本部との連携) 第二十一条 支部は支部長、支部役員名、事務所所在地等を本部に報告しなければならない。

二 支部は本部の方針のもとに活動し、年度当初に予算、決算等の活動状況を本部に報告しなければならない。

三 支部長は幹事会に出席し、求めに応じて意見を述べることができる。

(支部長会議) 第二十一条 支部長会議は、年に一回以上開くこととする。

(経費) 第二十一条 支部経費は各支部においてまかなう。本部は支部活動費の補助を行うことができる。

(個別校友会) 第二十四条 校友会は、同期会、クラス、ゼミ同窓会、クラブ、サークル、OB会、職域会、職種会等の個別校友会を結成することができる。

二 次の(一)〜(三)の条件を満たす個別校友会は、活動実績または活動計画、関連資料および会員名簿を添えて所定の申請書を提出し、幹事会の承認を経て認定団体となることである。

- (一) 会長以下の役員が正会員である。
(二) 参加する校友の範囲を具体的に明示できる。
(三) 活動内容を公開することができる。
(四) 認定された団体は、本会の組織としてふさわしくない事由があるとき、会長は幹事会の議を経て認定を取り消すことができる。

附則

(個別校友会への助成) 第二十五条 本部は、認定した個別校友会の活動費を助成することができる。

- 一 この会則は、総会の議決を経なければ改訂することができない。
二 この会則は平成二十三年四月一日より施行する。
三 本会設立時から当分の間の会長は、第八条の規定にかかわらず関西福祉大学の学長とする。
四 本会設立時から当分の間の幹事及び理事は、第八条の規定にかかわらず関西福祉大学校友会の会長が指名した者とする。
五 この改訂後の会則は平成二十五年七月二十八日から適用する。
六 この改訂後の会則は平成二十六年十月二十四日から適用する。
七 この改訂後の会則は平成二十八年十月二十八日から適用する。
八 この改訂後の会則は平成三十年十月二十六日から適用する。
九 この附則の三及び四を廃止し、改訂後の会則は平成二十二年十月三十一日から適用する。
十 この改訂後の会則は平成二十三年十一月一日から適用する。
十一 この会則は、平成二十六年六月二十三日から施行する。

関西福祉大学 社会福祉学部 第7期生・第8期生『合同同窓会』 のご案内

この度、下記の日程で、社会福祉学部第7・8期生合同同窓会を開催させていただくことになりました。久しぶりに同期や先生に再会し、懐かしい学生時代を思い出しませんか。

皆様、お誘い合わせの上、是非ご参加くださいますようお願いいたします。

- 日 時：平成27年6月20日(土)
- 1部 関西福祉大学校友会総会
12:30~12:55(受付開始12:00~)
- 2部 関西福祉大学社会福祉学部
第7期・第8期生合同同窓会
13:00~15:30(受付開始12:30~)
- 場 所：ザ マーカススクエア神戸
- 会 費：お一人様 3,000円
(※7,500円の食事+飲み放題 ※差額は校友会より補助されます)
- その他：お子様同伴可能です。当日は、会場内にキッズスペースを設置予定です。
お子様料金：0~3歳 無料・4~12歳 1,500円・13歳以上 3,000円

ご案内ハガキは、平成27年3月頃発送予定です。

同窓会幹事のみなさん

第7期生：三谷 優介、淡田 憲弘、大西 一行、大西 裕人
第8期生：今津 智博、亀井 陽介、小橋 久美子、田中(旧姓：西海)彩
土居(旧姓：関谷)優、山崎 貴央、山戸 彬睦、山本 雄介

★お問い合わせは、校友会事務局までご連絡ください。
Tel. 0791-46-2715(直通) Tel. 0791-46-2525(代表)
Mail : koyukai@kusw.ac.jp

みなさんの地域で、 支部を立ち上げてみませんか？

現在、東海支部、はりま支部があります。
まだまだ2つの支部しかありませんが、
今後全国に展開していきます。

大学を卒業しても、関西福祉大学を卒業した仲間が変わりありません。ぜひ、皆さんの
地元で地域支部を作り、近所にいる卒業生とネットワークを作ってみませんか？

「よし！私の地域に作ってみよう」と思われた方、「どうやって作るう…」と思われた方、
ぜひ校友会事務局までご連絡ください。支部作りのお手伝いをさせていただきます。
全国に関西福祉大学の輪を築いていきましょう！

❖ 社会福祉学部実習指導室からのご願い

社会福祉実習につきまして、本学近隣(兵庫、大阪、岡山)にて実習のお引き受けをご検討
いただけるようでしたら、下記までご連絡いただきたくお願い申し上げます。

なお、実習をお引き受けいただける要件は以下の通りです。

- 1) 社会福祉士有資格者
 - 2) 相談援助業務に3年以上従事
 - 3) 社会福祉士実習指導者講習会修了
- 1)・2)・3)すべての要件を満たす(社会福祉士養成校協会の定めによる)

連絡先 関西福祉大学 社会福祉学部 実習指導室
Tel. 0791-46-2846 Fax. 0791-46-2788
Mail : koyukai@kusw.ac.jp

キャリア開発課では 卒業生の支援もしています。

再就職や転職の際の履歴書・職務経歴書の
添削、模擬面接や各種相談等をお受けして
います。ぜひご利用ください。また、卒業生
の方も大学に届く求人情報をインターネット
で閲覧することができます。IDとパスワード
が必要な方は、メールなどでお問い合わせく
ださい。



連絡先 キャリア開発課
Tel. 0791-46-2847(直通) Mail : career_kusw@kusw.ac.jp

お知らせ

兵庫県では保育士が不足しています。保育士免許をお持ちの方で兵庫県内の
保育所で勤務を希望される方は下記の連絡先までご連絡をお願いいたします。

公益社団法人兵庫県保育協会
〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 Tel.078-242-4637 / 078-242-4737

大学概要

開 学……………平成 9年(1997年)4月
開設(大学院) ……平成21年(2009年)4月
学部・学科……………社会福祉学部・社会福祉学科
看護学部・看護学科
発達教育学部・児童教育学科
大 学 院……………社会福祉学研究科・看護学研究科
教 員 数……………専任 68名(助手含む)
在 学 生 数……………901名
卒業生数(学部) ……累計 3,919名
卒業生数(大学院) ……累計 17名

平成26年12月1日現在

名簿発行事業の廃止についてお知らせ

ソーシャルワーキングサービスの発展及び個人情報保護の観点から、
今年度より、校友会事業である名簿の発行を廃止いたします。今後は、シス
テムにおいて、卒業生の住所等は継続して管理していきますので、住所変更
等がありましたら、お手数ですが、お知らせくださいますようお願い致します。

結婚式 祝電サービスについて

ご結婚される卒業生の方
に、校友会より祝電を
お送りします。

ご希望の方は、下記の
①~⑨を電話かFaxまた
はMailで校友会事務局
までお知らせください。

お知らせください

- ①お名前
- ②電話番号
- ③挙式日時
- ④式場名
- ⑤式場住所
- ⑥式場電話番号
- ⑦新姓
- ⑧新住所
- ⑨電報の種類

標準もしくはキャラクターを
お選びください。



※祝電依頼は挙式当日の1週間前までにお願いします。

関西福祉大学

校友会報 第25号

●発行日 平成26年12月20日
●発行所 関西福祉大学 校友会
〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3
Tel. 0791-46-2525 (大学代表) Tel./Fax. 0791-46-2715 (校友会事務局)
Mail : koyukai@kusw.ac.jp

建学の精神「人間平等」「個性尊重」「和と感謝」

◎次号は平成27年7月下旬発行予定!!

大学HP 校友会HP
http://www.kusw.ac.jp/ http://www.kusw.ac.jp/koyukai/
校友会Facebook
http://www.facebook.com/kuswkoyukai